

2025年度 修了時アンケート集計結果

家政学研究科

目次

1.家政学研究科 児童学専攻.....	1
2.家政学研究科 食物・栄養学専攻.....	5
3.家政学研究科 住居学専攻.....	8
4.家政学研究科 被服学専攻.....	12
5.家政学研究科 生活経済専攻.....	15

＜2025年度回答率＞ アンケート実施期間：2026年1月30日(金) 00:00～2026年2月13日(金) 23:59

研究科	専攻	博士課程前期 (修士課程) 2年次在籍者数	回答数	回答率	博士課程後期 3年次在籍者数	回答数	回答率
家政学	児童学	6	3	50.0%			
	食物・栄養学	9	3	33.3%			
	住居学	1	1	100.0%			
	被服学	8	1	12.5%			
	生活経済	3	2	66.7%			
	計	27	10	37.0%			
文学	日本文学	5	0	0.0%	2	0	0.0%
	英文学	3	1	33.3%	1	0	0.0%
	史学	4	0	0.0%	2	1	50.0%
	計	12	1	8.3%	5	1	20.0%
人間生活学	人間発達学				7	0	0.0%
	生活環境学				6	1	16.7%
	計				13	1	7.7%
人間社会	社会福祉学	3	0	0.0%	5	3	60.0%
	教育学	1	1	100.0%	1	1	100.0%
	現代社会論	2	0	0.0%	3	0	0.0%
	心理学	10	10	100.0%	3	1	33.3%
	相關文化論	2	1	50.0%	1	0	0.0%
	計	18	12	66.7%	13	5	38.5%
理学	数理・物性構造科学	15	3	20.0%	2	0	0.0%
	物質・生物機能科学	14	3	21.4%	—	—	—
	計	29	6	20.7%	2	0	0.0%
建築デザイン	建築デザイン	25	14	56.0%			
	計	25	14	56.0%			
大学院合計		111	43	38.7%	33	7	21.2%

2025 年度修了時アンケート調査（児童学専攻）

アンケート実施期間：2026/01/30(金) 00:00 ～2026/02/13(金) 23:59

対象者数：6 名 回答者数：3 名 回答率：50.0%

1. 家政学研究科 児童学専攻の学生として以下のことが身についたと思いますか？[児童学専攻 修士課程DP]
児童学について精深な学識と研究能力を有している。

回答選択肢	強く思う	思う	どちらとも 言えない	思わない	全く思わない
回答数	2	1	0	0	0

2. 複合的な視点から、子どもに関わる今日的課題を見出し、それらを解決する方法を提案できる。

回答選択肢	強く思う	思う	どちらとも 言えない	思わない	全く思わない
回答数	1	2	0	0	0

3. 児童学の社会的な役割を認識している。

回答選択肢	強く思う	思う	どちらとも 言えない	思わない	全く思わない
回答数	2	1	0	0	0

4. 子どもの健全な発達と育成に関する課題を捉え、自らの考えを表現できる。

回答選択肢	強く思う	思う	どちらとも 言えない	思わない	全く思わない
回答数	2	1	0	0	0

5. 子どもへの深い理解と関心を示し、主体的に児童学を探究し、その成果を社会に還元しようとする態度を持つ。

回答選択肢	強く思う	思う	どちらとも 言えない	思わない	全く思わない
回答数	2	1	0	0	0

6. 児童学に関する専門知識と実践的な技能を身に付けている。豊かな表現力とコミュニケーション力を持って研究の成果を社会に伝えることができる。

回答選択肢	強く思う	思う	どちらとも 言えない	思わない	全く思わない
回答数	2	1	0	0	0

7. 家政学研究科の学生として以下のことが身についたと思いますか？ [家政学研究科 DP]

家政学について広範な学識を有し、専門分野において高度な専門知識を身に付けている。

回答選択肢	強く思う	思う	どちらとも 言えない	思わない	全く思わない
回答数	2	1	0	0	0

8. 家政学の社会的役割を意識し、生活に関わる今日的な課題を見出し、それを解決していくことができる。

回答選択肢	強く思う	思う	どちらとも 言えない	思わない	全く思わない
回答数	2	1	0	0	0

9. 家政学について、高度な専門知識と技能を身に付け、的確な表現力・コミュニケーション力をもって研究成果を発信することができる。

回答選択肢	強く思う	思う	どちらとも 言えない	思わない	全く思わない
回答数	2	1	0	0	0

10. 家政学の専門知識と技能を生かし、総合的な判断力と創造的な研究能力をもって広く社会に貢献することができる。

回答選択肢	強く思う	思う	どちらとも 言えない	思わない	全く思わない
回答数	2	1	0	0	0

11. 本学修了にあたっての満足度について伺います。日本女子大学大学院で学んで良かったと思いますか？

回答選択肢	強く思う	思う	どちらとも 言えない	思わない	全く思わない
回答数	2	1	0	0	0

12. 本学の施設設備に対する満足度について伺います。日本女子大学大学院の施設設備に満足していますか？

回答選択肢	強く思う	思う	どちらとも 言えない	思わない	全く思わない
回答数	2	0	1	0	0

13. 学生生活に関する大学の支援体制は、あなたにとって適切だったと思いますか？

①-1. 学生生活に関する大学の修学支援は、あなたにとって適切だったと思いますか？

回答選択肢	強く思う	思う	どちらとも 言えない	思わない	全く思わない
回答数	1	2	0	0	0

②-1. 学生生活に関する大学のキャリア支援は、あなたにとって適切だったと思いますか？

回答選択肢	強く思う	思う	どちらとも 言えない	思わない	全く思わない
回答数	0	1	1	1	0

③-1. 学生生活に関する大学の生活支援（心身の健康相談等）は、あなたにとって適切だったと思いますか？

回答選択肢	強く思う	思う	どちらとも 言えない	思わない	全く思わない
回答数	0	1	2	0	0

14. 本学からの経済的支援について伺います。

①-1. 修学に対する経済的支援（奨学金等）に満足していますか？

回答選択肢	強く思う	思う	どちらとも 言えない	思わない	全く思わない	経済的支援は 受けていなかった
回答数	0	0	1	0	0	2

①-2. 研究に対する経済的支援（日本女子大学大学院学生特別研究奨励金、特別重点化資金 等）に満足していますか？

回答選択肢	強く思う	思う	どちらとも 言えない	思わない	全く思わない	経済的支援は 受けていなかった
回答数	1	0	0	0	0	2

15. あなたが入学手続きをした入試形態を一つ選択してください。

回答選択肢	一般出願	社会人出願	その他 (不明・ 覚えていない 等)
回答数	2	1	0

2025 年度修了時アンケート調査（食物・栄養学専攻）

アンケート実施期間：2026/01/30(金) 00:00 ～2026/02/13(金) 23:59

対象者数：9 名 回答者数：3 名 回答率：33.3%

1. 家政学研究科 食物・栄養学専攻の学生として以下のことが身についたと思いますか？[食物・栄養学専攻 修士課程 DP]

食品、栄養、調理に関わる諸科学に関する高度かつ十分な知識を持ち、それらを問題解決に応用することができる。

回答選択肢	強く思う	思う	どちらとも 言えない	思わない	全く思わない
回答数	2	1	0	0	0

2. 生活や社会といった観点から食に関する様々な問題を捉え、それらの問題点を判断して、解決法を考えることができる。

回答選択肢	強く思う	思う	どちらとも 言えない	思わない	全く思わない
回答数	0	3	0	0	0

3. 食物が生活や社会に及ぼす影響や効果を理解し、食に関する様々な問題を積極的に解決しようとする姿勢を有する。

回答選択肢	強く思う	思う	どちらとも 言えない	思わない	全く思わない
回答数	3	0	0	0	0

4. 食品、調理、栄養、医学に関する高度な実験技術を身に付けている。

回答選択肢	強く思う	思う	どちらとも 言えない	思わない	全く思わない
回答数	0	2	1	0	0

5. 日本語・英語で論理的に記述・発表・討議を行うことができる。

回答選択肢	強く思う	思う	どちらとも 言えない	思わない	全く思わない
回答数	2	1	0	0	0

6. 家政学研究科の学生として以下のことが身についたと思いますか？ [家政学研究科 DP]

家政学について広範な学識を有し、専門分野において高度な専門知識を身に付けている。

回答選択肢	強く思う	思う	どちらとも 言えない	思わない	全く思わない
回答数	0	3	0	0	0

7. 家政学の社会的役割を意識し、生活に関わる今日的な課題を見出し、それを解決していくことができる。

回答選択肢	強く思う	思う	どちらとも 言えない	思わない	全く思わない
回答数	1	2	0	0	0

8. 家政学について、高度な専門知識と技能を身に付け、的確な表現力・コミュニケーション力をもって研究成果を発信することができる。

回答選択肢	強く思う	思う	どちらとも 言えない	思わない	全く思わない
回答数	1	2	0	0	0

9. 家政学の専門知識と技能を生かし、総合的な判断力と創造的な研究能力をもって広く社会に貢献することができる。

回答選択肢	強く思う	思う	どちらとも 言えない	思わない	全く思わない
回答数	1	2	0	0	0

10. 本学修了にあたっての満足度について伺います。日本女子大学大学院で学んで良かったと思いますか？

回答選択肢	強く思う	思う	どちらとも 言えない	思わない	全く思わない
回答数	3	0	0	0	0

11. 本学の施設設備に対する満足度について伺います。日本女子大学大学院の施設設備に満足していますか？

回答選択肢	強く思う	思う	どちらとも 言えない	思わない	全く思わない
回答数	2	1	0	0	0

12. 学生生活に関する大学の支援体制は、あなたにとって適切だったと思いますか？

①-1. 学生生活に関する大学の修学支援は、あなたにとって適切だったと思いますか？

回答選択肢	強く思う	思う	どちらとも 言えない	思わない	全く思わない
回答数	2	1	0	0	0

②-1. 学生生活に関する大学のキャリア支援は、あなたにとって適切だったと思いますか？

回答選択肢	強く思う	思う	どちらとも 言えない	思わない	全く思わない
回答数	1	2	0	0	0

③-1. 学生生活に関する大学の生活支援（心身の健康相談等）は、あなたにとって適切だったと思いますか？

回答選択肢	強く思う	思う	どちらとも 言えない	思わない	全く思わない
回答数	1	2	0	0	0

13. 本学からの経済的支援について伺います。

①-1. 修学に対する経済的支援（奨学金等）に満足していますか？

回答選択肢	強く思う	思う	どちらとも 言えない	思わない	全く思わない	経済的支援は 受けていなかった
回答数	1	0	0	0	0	2

①-2. 研究に対する経済的支援（日本女子大学大学院学生特別研究奨励金、特別重点化資金 等）に満足していますか？

回答選択肢	強く思う	思う	どちらとも 言えない	思わない	全く思わない	経済的支援は 受けていなかった
回答数	0	0	0	0	0	3

14. あなたが入学手続きをした入試形態を一つ選択してください。

回答選択肢	一般出願	社会人出願	その他（不明・ 覚えていない 等）
回答数	3	0	0

2025 年度修了時アンケート調査（住居学専攻）

アンケート実施期間：2026/01/30(金) 00:00 ～2026/02/13(金) 23:59

対象者数：1 名 回答者数：1 名 回答率：100.0%

1. 家政学研究科 住居学専攻の学生として以下のことが身についたと思いますか？[住居学専攻 修士課程DP]
住居・住環境、建築の計画・設計に関わる歴史的・文化的・社会的な専門的知識を身に付けていること。

回答選択肢	強く思う	思う	どちらとも 言えない	思わない	全く思わない
回答数	0	1	0	0	0

2. 安全・快適で、持続可能な住環境を実現するための技術的知識を修得していること。

回答選択肢	強く思う	思う	どちらとも 言えない	思わない	全く思わない
回答数	0	1	0	0	0

3. 国際的な視野と生活者の視点から、住居、住環境、建築に関わる諸問題を多角的に捉えることができること。

回答選択肢	強く思う	思う	どちらとも 言えない	思わない	全く思わない
回答数	0	1	0	0	0

4. 住居、住環境、建築周辺環境を様々な視点から多角的に理解し、それを住居建築の計画に反映させる能力を有していること。

回答選択肢	強く思う	思う	どちらとも 言えない	思わない	全く思わない
回答数	0	1	0	0	0

5. 住居、住環境、建築の計画・設計に関わる職能を理解し、それに対する倫理観を持っていること。

回答選択肢	強く思う	思う	どちらとも 言えない	思わない	全く思わない
回答数	0	1	0	0	0

6. 修得した知識を社会還元する意欲と能力を持っていること。

回答選択肢	強く思う	思う	どちらとも 言えない	思わない	全く思わない
回答数	0	1	0	0	0

7. 住居、住環境、建築に関わるプロジェクトを合理的に遂行することのできる技術・知識を身に付けていること。

回答選択肢	強く思う	思う	どちらとも 言えない	思わない	全く思わない
回答数	0	1	0	0	0

8. 住居、住環境、建築に関わる意匠を創造的に構築できるデザイン能力、表現力を修得していること。

回答選択肢	強く思う	思う	どちらとも 言えない	思わない	全く思わない
回答数	0	1	0	0	0

9. 家政学研究科の学生として以下のことが身についたと思いますか？ [家政学研究科 DP]

家政学について広範な学識を有し、専門分野において高度な専門知識を身に付けている。

回答選択肢	強く思う	思う	どちらとも 言えない	思わない	全く思わない
回答数	0	1	0	0	0

10. 家政学の社会的役割を意識し、生活に関わる今日的な課題を見出し、それを解決していくことができる。

回答選択肢	強く思う	思う	どちらとも 言えない	思わない	全く思わない
回答数	0	1	0	0	0

11. 家政学について、高度な専門知識と技能を身に付け、的確な表現力・コミュニケーション力をもって研究成果を発信することができる。

回答選択肢	強く思う	思う	どちらとも 言えない	思わない	全く思わない
回答数	0	1	0	0	0

12. 家政学の専門知識と技能を生かし、総合的な判断力と創造的な研究能力をもって広く社会に貢献することができる。

回答選択肢	強く思う	思う	どちらとも 言えない	思わない	全く思わない
回答数	0	1	0	0	0

13. 本学修了にあたっての満足度について伺います。日本女子大学大学院で学んで良かったと思いますか？

回答選択肢	強く思う	思う	どちらとも 言えない	思わない	全く思わない
回答数	0	1	0	0	0

14. 本学の施設設備に対する満足度について伺います。日本女子大学大学院の施設設備に満足していますか？

回答選択肢	強く思う	思う	どちらとも 言えない	思わない	全く思わない
回答数	0	0	0	1	0

15. 学生生活に関する大学の支援体制は、あなたにとって適切だったと思いますか？

①-1. 学生生活に関する大学の修学支援は、あなたにとって適切だったと思いますか？

回答選択肢	強く思う	思う	どちらとも 言えない	思わない	全く思わない
回答数	0	0	0	1	0

②-1. 学生生活に関する大学のキャリア支援は、あなたにとって適切だったと思いますか？

回答選択肢	強く思う	思う	どちらとも 言えない	思わない	全く思わない
回答数	0	1	0	0	0

③-1. 学生生活に関する大学の生活支援（心身の健康相談等）は、あなたにとって適切だったと思いますか？

回答選択肢	強く思う	思う	どちらとも 言えない	思わない	全く思わない
回答数	0	0	1	0	0

16. 本学からの経済的支援について伺います。

①-1. 修学に対する経済的支援（奨学金等）に満足していますか？

回答選択肢	強く思う	思う	どちらとも 言えない	思わない	全く思わない	経済的支援は 受けていなかった
回答数	0	0	0	0	0	1

①-2. 研究に対する経済的支援（日本女子大学大学院学生特別研究奨励金、特別重点化資金 等）に満足していますか？

回答選択肢	強く思う	思う	どちらとも 言えない	思わない	全く思わない	経済的支援は 受けていなかった
回答数	0	0	0	0	0	1

17. あなたが入学手続きをした入試形態を一つ選択してください。

回答選択肢	一般出願	社会人出願	その他（不明・ 覚えていない 等）
回答数	0	0	1

2025 年度修了時アンケート調査（被服学専攻）

アンケート実施期間：2026/01/30(金) 00:00 ～2026/02/13(金) 23:59

対象者数：8 名 回答者数：1 名 回答率：12.5%

1. 家政学研究科 被服学専攻の学生として以下のことが身についたと思いますか？[被服学専攻 修士課程DP]
被服学に関わる自然科学・人文科学・社会科学分野の高い専門性と深い学識を有する。

回答選択肢	強く思う	思う	どちらとも 言えない	思わない	全く思わない
回答数	0	1	0	0	0

2. 専門的知識を統合して、グローバルな視点から、衣生活上の課題やニーズを発見でき、その解決を図ることができる。

回答選択肢	強く思う	思う	どちらとも 言えない	思わない	全く思わない
回答数	0	1	0	0	0

3. 被服が人間生活のQOL向上に及ぼす役割を十分に理解し、研究成果を社会に還元しようとする高邁な意志と実現できる能力を持つ。

回答選択肢	強く思う	思う	どちらとも 言えない	思わない	全く思わない
回答数	1	0	0	0	0

4. 被服に関わる専門家として必要な高度な知識や技術を獲得でき、その成果を社会に還元することができる。

回答選択肢	強く思う	思う	どちらとも 言えない	思わない	全く思わない
回答数	1	0	0	0	0

5. 研究成果を日本語や英語により論理的に記述でき、的確な発表や討議を行うことができる。

回答選択肢	強く思う	思う	どちらとも 言えない	思わない	全く思わない
回答数	0	1	0	0	0

6. 家政学研究科の学生として以下のことが身についたと思いますか？ [家政学研究科 DP]

家政学について広範な学識を有し、専門分野において高度な専門知識を身に付けている。

回答選択肢	強く思う	思う	どちらとも 言えない	思わない	全く思わない
回答数	0	1	0	0	0

7. 家政学の社会的役割を意識し、生活に関わる今日的な課題を見出し、それを解決していくことができる。

回答選択肢	強く思う	思う	どちらとも 言えない	思わない	全く思わない
回答数	0	1	0	0	0

8. 家政学について、高度な専門知識と技能を身に付け、的確な表現力・コミュニケーション力をもって研究成果を発信することができる。

回答選択肢	強く思う	思う	どちらとも 言えない	思わない	全く思わない
回答数	0	1	0	0	0

9. 家政学の専門知識と技能を生かし、総合的な判断力と創造的な研究能力をもって広く社会に貢献することができる。

回答選択肢	強く思う	思う	どちらとも 言えない	思わない	全く思わない
回答数	0	1	0	0	0

10. 本学修了にあたっての満足度について伺います。日本女子大学大学院で学んで良かったと思いますか？

回答選択肢	強く思う	思う	どちらとも 言えない	思わない	全く思わない
回答数	1	0	0	0	0

11. 本学の施設設備に対する満足度について伺います。日本女子大学大学院の施設設備に満足していますか？

回答選択肢	強く思う	思う	どちらとも 言えない	思わない	全く思わない
回答数	1	0	0	0	0

12. 学生生活に関する大学の支援体制は、あなたにとって適切だったと思いますか？

①-1. 学生生活に関する大学の修学支援は、あなたにとって適切だったと思いますか？

回答選択肢	強く思う	思う	どちらとも 言えない	思わない	全く思わない
回答数	0	1	0	0	0

②-1. 学生生活に関する大学のキャリア支援は、あなたにとって適切だったと思いますか？

回答選択肢	強く思う	思う	どちらとも 言えない	思わない	全く思わない
回答数	0	1	0	0	0

③-1. 学生生活に関する大学の生活支援（心身の健康相談等）は、あなたにとって適切だったと思いますか？

回答選択肢	強く思う	思う	どちらとも 言えない	思わない	全く思わない
回答数	1	0	0	0	0

13. 本学からの経済的支援について伺います。

①-1. 修学に対する経済的支援（奨学金等）に満足していますか？

回答選択肢	強く思う	思う	どちらとも 言えない	思わない	全く思わない	経済的支援は 受けていなかった
回答数	0	1	0	0	0	0

①-2. 研究に対する経済的支援（日本女子大学大学院学生特別研究奨励金、特別重点化資金 等）に満足していますか？

回答選択肢	強く思う	思う	どちらとも 言えない	思わない	全く思わない	経済的支援は 受けていなかった
回答数	0	1	0	0	0	0

14. あなたが入学手続きをした入試形態を一つ選択してください。

回答選択肢	一般出願	社会人出願	その他（不明・ 覚えていない 等）
回答数	0	1	0

2025 年度修了時アンケート調査（生活経済専攻）

アンケート実施期間：2026/01/30(金) 00:00 ～2026/02/13(金) 23:59

対象者数：3 名 回答者数：2 名 回答率：66.7%

1. 家政学研究科 生活経済専攻の学生として以下のことが身についたと思いますか？[生活経済専攻 修士課程 DP]

経済学・家政学・政策科学等に関する十分な専門知識を持ち、それらを広範で多様な生活問題の解決に応用することができる。

回答選択肢	強く思う	思う	どちらとも 言えない	思わない	全く思わない
回答数	1	0	1	0	0

2. 生活そのものが持つ総合性を理解し、経験と理論を発展的に結合させることができる。

回答選択肢	強く思う	思う	どちらとも 言えない	思わない	全く思わない
回答数	1	0	1	0	0

3. 研究者と市民という視点に立って、生活を取りまく現代社会の諸問題と政策課題を追求できる。

回答選択肢	強く思う	思う	どちらとも 言えない	思わない	全く思わない
回答数	2	0	0	0	0

4. 生活課題の構造を広い視野で多面的・総合的に捉え、自らの見解を形成できる。

回答選択肢	強く思う	思う	どちらとも 言えない	思わない	全く思わない
回答数	1	1	0	0	0

5. 時代の変動に伴う新しい生活課題を主体的に設定する能力を身に付け、必要な専門知識を高めていく努力をし、問題を解決しようとする姿勢を持つ。

回答選択肢	強く思う	思う	どちらとも 言えない	思わない	全く思わない
回答数	1	1	0	0	0

6. 研究テーマの社会的意義を自覚し、その成果を地域や社会に還元しようとする態度を持つ。

回答選択肢	強く思う	思う	どちらとも 言えない	思わない	全く思わない
回答数	2	0	0	0	0

7. 論理的に研究の構成を組み立て、学術的表記を用いて論文を作成することができる。

回答選択肢	強く思う	思う	どちらとも 言えない	思わない	全く思わない
回答数	1	0	1	0	0

8. 研究課題に適した調査・分析手法を修得し、活用できる。

回答選択肢	強く思う	思う	どちらとも 言えない	思わない	全く思わない
回答数	0	1	1	0	0

9. 的確な表現力、コミュニケーション力をもって、研究成果を発表することができる。

回答選択肢	強く思う	思う	どちらとも 言えない	思わない	全く思わない
回答数	0	2	0	0	0

10. 家政学研究科の学生として以下のことが身についたと思いますか？ [家政学研究科 DP]

家政学について広範な学識を有し、専門分野において高度な専門知識を身に付けている。

回答選択肢	強く思う	思う	どちらとも 言えない	思わない	全く思わない
回答数	1	0	1	0	0

11. 家政学の社会的役割を意識し、生活に関わる今日的な課題を見出し、それを解決していくことができる。

回答選択肢	強く思う	思う	どちらとも 言えない	思わない	全く思わない
回答数	1	1	0	0	0

12. 家政学について、高度な専門知識と技能を身に付け、的確な表現力・コミュニケーション力をもって研究成果を発信することができる。

回答選択肢	強く思う	思う	どちらとも言えない	思わない	全く思わない
回答数	1	0	1	0	0

13. 家政学の専門知識と技能を生かし、総合的な判断力と創造的な研究能力をもって広く社会に貢献することができる。

回答選択肢	強く思う	思う	どちらとも言えない	思わない	全く思わない
回答数	1	1	0	0	0

14. 本学修了にあたっての満足度について伺います。日本女子大学大学院で学んで良かったと思いますか？

回答選択肢	強く思う	思う	どちらとも言えない	思わない	全く思わない
回答数	2	0	0	0	0

15. 本学の施設設備に対する満足度について伺います。日本女子大学大学院の施設設備に満足していますか？

回答選択肢	強く思う	思う	どちらとも言えない	思わない	全く思わない
回答数	1	1	0	0	0

16. 学生生活に関する大学の支援体制は、あなたにとって適切だったと思いますか？

- ①-1. 学生生活に関する大学の修学支援は、あなたにとって適切だったと思いますか？

回答選択肢	強く思う	思う	どちらとも言えない	思わない	全く思わない
回答数	1	1	0	0	0

- ②-1. 学生生活に関する大学のキャリア支援は、あなたにとって適切だったと思いますか？

回答選択肢	強く思う	思う	どちらとも言えない	思わない	全く思わない
回答数	0	2	0	0	0

③-1. 学生生活に関する大学の生活支援（心身の健康相談等）は、あなたにとって適切だったと思いますか？

回答選択肢	強く思う	思う	どちらとも言えない	思わない	全く思わない
回答数	1	1	0	0	0

17. 本学からの経済的支援について伺います。

①-1. 修学に対する経済的支援（奨学金等）に満足していますか？

回答選択肢	強く思う	思う	どちらとも言えない	思わない	全く思わない	経済的支援は受けていなかった
回答数	0	2	0	0	0	0

①-2. 研究に対する経済的支援（日本女子大学大学院学生特別研究奨励金、特別重点化資金 等）に満足していますか？

回答選択肢	強く思う	思う	どちらとも言えない	思わない	全く思わない	経済的支援は受けていなかった
回答数	0	2	0	0	0	0

18. あなたが入学手続きをした入試形態を一つ選択してください。

回答選択肢	一般出願	社会人出願	その他（不明・覚えていない等）
回答数	1	1	0